

加茂健康づくりウォークの記

6月4日（土）伊部の里コース

今年は明日が二十四節気の一つの「芒種」になるらしいが、田植えの始まる季節に入り、梅雨前線も近づきよの午前中は雲が多く午後からは雨になるとの予報。気温は23℃から24℃位というから、この期のウォーク日にはしては幸運だろう。一応雨具の用意をして家を出る。

◇8:00発の電車で高松駅を出て、34名の者が9:09赤穂線伊部駅に着き、駅前ボランティアガイドの3名のの人に会い挨拶、説明を受け、南大窯跡を訪ね、見学ののち記念写真を撮る。



◇伊部駅前に戻り、公園の中を通り貫け、六姓窯元の一つの桃蹊堂の説明を受け、旧山陽道の町筋を通って見事な伊部焼きの狛犬の建つ天津神社に参拝。



◇神社の裏手から北大窯跡を通り、伊勢神宮の遷宮の際の部材で建てられた本殿のある忌部神社に詣でて展望台上り伊部市街を望む。



◇坂道を下り覆い屋に囲まれた天保窯の横を通り金重陶陽旧宅を見て、伊勢崎創氏窯元に寄り窯焼きの光景を見学して不老川に出る。



◇菅原道真が大宰府に左遷の時腰掛けて休んだ石跡から祀られている履掛天神社に寄り、「伊部つながり西休憩所」で昼食を摂り、伊部駅舎の二階の「伝統産業会館」に寄る。手ごろな伊部焼きの作品を買ったりして、最初の予定より1時間早めてガイドさん達に別れを告げ、13:13の電車に乗り14:42高松駅に帰着。歩数、7,600歩。(ウオークには物足りないか?)



帰りの電車に乗った頃からポツリポツリ降り始めはしたが、雨具無しでも濡れの少ない程度の雨で帰宅することができた。ガイド付きの案内で行程も効率よく通って、歴史ある焼き物の里の遺跡、作品などを見学できた。行きの電車に大勢の「熊山登山道」美化整備のボランティアの人達が乗っていたが、熱いものを感じず幸せな一日となった。